

協会創立60周年記念

第68回市民スキー大会開催要項

- 1 期 日 平成30年2月24日（土）～2月25日（日）
- 2 会 場 高畑 スキー場 （ブルーアウト コース）
- 3 大会本部 民宿ふれあい TEL 0241-76-2475
- 4 参加資格
 - (1) 宇都宮スキー協会に所属するクラブ員、宇都宮スキー協会所属クラブ員の紹介者、OB、又は 大会委員長が出場を認めた者。
 - (2) スポーツ障害保険又は、これに準ずる傷害保険に加入している者。
- 5 種 目
回転（2/24）・大回転（2/25）の2種目
- 6 組 別 （年齢は2月1日現在とする）

小学生A	小学生1年～4年男女	一般女子	中学生以上
小学生B	小学生5年～6年男女		
一般男子A	29歳以下(含中学高校生)	一般男子B	30～39歳以下
一般男子C	40～49歳以下	一般男子D	50～59歳以下
一般男子E	60～69歳以下	一般男子F	70歳以上
ノビクラス 男・女	※1	エキスパートクラス 男・女	※2

※1 年齢不問、レース初級者。GSスタート位置を下げたところからの出走になります。

※2 エキスパートクラス参加資格は、以下の条件に該当する者で、レース後コース整備等大会運営を手伝って頂ける方。

- a. 前年度及び当該年度、国体、全日本選手権に出場したもの。
- b. A, B, C, Dクラスの前年度1位～3位入賞者。
- c. 我こそはと思うもの。

- 7 競技方法
 - (1) スキーウェアについては通常のスキーウェア又はワンピースどちらでも可。
 - (2) 回転競技は、2本の合計タイムで順位を決定する。
 - (3) 回転競技2本目のスタートは、1本目のタイムの遅い順にスタートする。
 - (4) 大回転競技は、1本とする。
 - (5) 個人戦及び団体戦
各組毎、タイム順で順位を決定し、上位入賞者は表彰を行う。(対象：全員)
団体戦の順位(対象：一般男女及び、エキスパートクラス出場者)
 - ① 所属クラブ対抗とし総合得点で順位を決定。

② 得点の算定(クラブ参加者の順位に基き計算)

各組、1位10点、2位以下1点ずつ減点、10位1点。

- * 同タイムの場合、出走順の遅い者を上位とする。
- * 総合得点が同点の場合優勝者の数によって順位を決定。
- * 回転競技は、天候・コース状況によって1本とする場合がある。

(5) 出走順

小学生A B → ノービスクラス → エキスパ^oートクラス男、女 →
一般女子 → 一般男子 F、E、D、C、B、A

8 表彰

(1) 個人戦

種目別・各組 : 1～6位 (但し出走者10名以下の組 1～3位)

(2) 団体戦

総合得点 : 1～3位

9 競技役員

大会実行委員及びクラブよりエントリー数に応じて選出された者によって構成される。各クラブからの派遣役員は、別途連絡を受けた者を除き、大会当日AM7:30にセンターハウスに集合する事。

エントリー数	役員数
1～4名	0名
5～10名	1名
11名以上	2名

10 参加料

一般、エキスパ^oートクラス ¥4,000-(小・中学生 ¥2,000-)

ノービスクラス ¥3,000-(小・中学生 ¥2,000-)

11 申し込み方法

平成30年1月12日(金)までに、所定の申し込み用紙(P-)に必要事項を記入のうえ、下記まで所属クラブ単位で申し込む。

(1) 申し込み用紙提出先

宇都宮市民スキー大会実行委員会 美野弘文

TEL:090-9194-3454

アドレス:dankeschon1007@gmail.com

〒320-0851 栃木県 宇都宮市鶴田町608-2 コメットチバD201

(2) 参加料振込先

足利銀行宇都宮市役所支店

普通預金 №2794500

宇都宮市民スキー大会実行委員会

(クラブ名、個人の場合は、氏名を明記の上、振込む事)

※ お願い事項

競技会場内（スタートエリア、コース、ゴールエリア、リフト搭乗中）での喫煙及び
ゴミ等の放置をなさらぬようご協力お願い致します。

大会スケジュール

	7:45	9:00	9:15	10:00	12:40	13:25			
	~8:30	~9:10	~9:45	~11:45	~13:10	~15:00	15:15		
2 / 2 4 (土)	回 転								
	受 付	開 会 式	イ ン ス ペ ク シ ョ ン	コ ー ス (1 本 目)	競 技 (1 本 目)	イ ン ス ペ ク シ ョ ン	コ ー ス 2 本 目)	競 技 (2 本 目)	競 技 終 了
	9:00	9:30	10:00		13:30	15:00			
2 / 2 5 (日)	大 回 転								
	イ ン ス ペ ク シ ョ ン	開 始	イ ン ス ペ ク シ ョ ン	終 了	競 技 開 始	競 技 終 了	閉 会 式		

* 受付はセンターハウス内にてクラブ単位でお願いします。

宇都宮市民スキー大会競技規則

インスペクション

1. インスペクションはゼッケンを着用の上番号が見えるようにし、係員の指示に従って行う。
2. インスペクションにおいて、回転／大回転共にスタートからゴールへ横滑りで行う。旗門を通過して滑る、またはコース設定の旗門通過に必要なターンと平行（類似）したターンを行った場合は、選手はインスペクション規則違反になる。
3. インスペクション中は、フィニッシュラインを通過しない。
4. 決められた時間外、及び係員の指示なくコース内の進入を禁止する。

スタート

1. 選手は種目別にスタート地点において事前点呼を受けなければならない。
*事前点呼時不在の場合は、該当種目を棄権したものとみなす。
2. スタート時間に遅れた選手は、該当種目を棄権したものとみなす。
3. 選手は、スタート審判の指示（合図）によりスタートする。
*合図以前のスタートは競技とみなさない。スタートは定時の前後それぞれ5秒以内で行い、5秒以上早くスタートした選手は不正スタートとみなされ失格、5秒以上後にスタートした選手はスタート時より5秒だけ遅れたとみなされる。
4. スタート時、ジャンピングスタートは禁止する。又、ストック、身体等でスタートバーに触れてはならない。

レース中

1. 追い抜こうとする選手及び旗門員等の呼びかけがあったら速やかにコースを譲る。
2. レース中は、どんな形でも第三者の援助を受けてはならない。例えば、転倒して外れたスキーを拾ってもらいそれを履いて再スタートしたらレース失格となる。
3. 途中棄権者は旗門員に意思表示し、速やかにコース外に出る。また、フィニッシュラインを通過してはならない。
4. 選手の両足とスキーの両先端が、自然な競技ラインにおけるターニングポールサイドを通過したとき、正しく旗門を通過したとみなす。
5. SL・GSL共、クラッシュヘルメットの着用が望ましい。（スキーブレーキは必ず装着。）

再レース

1. 選手は、競技中にコース内に著しく危険（役員、観客、選手等により妨害）があると判断した場合競技を中止する事が出来る。この時、選手本人は、旗門員に意思表示及び確認の上コースアウトし、5分以内にゴールハウス内の審判長又はジュリーに再競技を申し出る事が出来る。
2. 失格、計算の誤り、誤記録の抗議については、公式掲示時刻から15分以内にゴールハウス内の審判長又はジュリーに申し出る。

競技方法

1. 原則として全日本スキー連盟（SAJ）競技規則に準ずる。但し、競技規則によらない事項は、大会要項及びジュリー会議の決定による。